

◆会長/加藤 明博 ◆幹事/川村 総一郎

◆司会=岩波 寿亮副SAA

◆ゲストビジター=金子ゆかり 諏訪市長

◆出席報告

本日	62.0%	19名欠席
前回訂正	82.0%	9名欠席

◆ラッキーナンバー=No.24 吉越潔君

◆ニコニコボックス=●金子ゆかり市長—本日はお招きありがとうございました。加藤明博君・川村総一郎君=金子市長本日はおいで頂き有難うございます。年頭所感宜しくお願ひします。梶川昌二君=諏訪日赤は創立100周年を迎えました。ロータリークラブの皆様には多大なご支援を頂き有難うございます。今後もよろしくお願ひ申し上げます。吉越潔君=ラッキーナンバーに当たって。

◆会長告知・加藤明博君=今日は金子市長の公務が大変詰まっております。早めに退出されるため会長告知は短くしたいと思います。今日は失敗についてお話しします。私もこの年まで生きてると、様々な失敗をしてきました。お酒の席で摘みになるような事や、二三日頭を抱えてしまうような失敗。又誰にも話さず墓場まで持って行かなければならぬような失敗。しかし人生で一番いけないのは一度も失敗をした事の無い人だと言った人がいました。人は失敗を重ねながら成長するものではないかと思ひます。又一度も失敗をした事の無い人が居るとすればその人は一度も新しい事に挑戦をした事の無い人だと思ひます。成功者は、失敗から学ぶ事を知っています。失敗について考えると落ち込んでしまうため、出来るだけ早く忘れたと思うのが人間の本能ですが、失敗を直視して、その要因を探り、次回へ繋げ成功をつかむ。小さい子供に坂道で走ると、転ぶよと教えても、実際に自分が坂道で転び痛い思いをして初めて理解しますね。私もこの先まだまだ失敗を繰り返すと思ひますが、失敗を恐れずに可能な限り、様々な事に挑戦をして行きたいと思ひています。失敗の恐ろしさをよく解っている人は、準備も沢山するし心から成功をさせたいと強く思うのではないかと思ひます。

◆幹事報告・川村総一郎君=本日の例会はクラブフォーラム「諏訪市長年頭所感」です。金子ゆかり諏訪市長講話宜しくお願ひ致します。先週もお伝えしましたが地区より毎年恒例の「書き損じはがき」送付依頼が来ております。うっかり書き損じてしまったはがき、使っていない切手、商品券、プリペイドカードがございましたら例会場にお持ちください。集まった切手類はアフガニスタン、ネパール、カンボジア、ミャンマーの子供たちへ「ユネスコ世界寺子屋運動」として寄付されます。ご協力の程宜しくお願ひ致します。本年度のIMは2/26(日)にライフプラザマリオにてリアル開催方式で開催されます。先日改めて事務局よりご案内いたしました。出欠の回答返信期限は2/6となっております。尚、ご案内の中では懇親会費約2,000円をご負担いただく事になっておりますが無償の再連絡が来ておりますので宜しくお願ひ致します。

◆クラブフォーラム・年頭所感 金子ゆかり 諏訪市長

皆さんこんにちは今日はお招きを頂きましてありがとうございます。金子ゆかりでございます。日頃から諏訪ロータリークラブの皆様には本当に公私に渡りましてご支援ご指導を賜っておりますこと本当に心から感謝を申し上げます。また諏訪市政にとりましても教育関係それから環境関係様々な分野に皆さんからご支援をいただいておりますこと重ねて御礼を申し上げます。今年は昨年の御柱年から年を越しましてまた新たな気持ちで皆さんスタートを切られたことと思ひます。私にとりまして今年改選期ということになります。市長に就任をいたしまして早いものでもう8年が経過をいたしました。市政を担えたのも皆さんの支えがあったからこそであり到底私一人ですることではございません。まだやらなければならない課題が山積しております。私は諏訪が大好きでありまして、いろんな素材がたくさんあり歴史から見ても文化的に見ても、そして産業的に見ても観光の素材としてもあらゆるところに磨けば輝く原石があるという風に信じております。それを一つずつ磨くことによってこの街の魅力が増して行き、そのことによって住んでいる人たちの満足感が増えたと、来られた方にその思いは伝わるだろうというように感じております。この八年間を振り返りますと駅前すわっチャオをオープンすることが出来ました。



これも民間の皆さんのお力を頂いた結果です。それから並柳線が西口に開通いたしました。これも民間の皆さんから大切な土地をお譲り頂いたことによって西口から諏訪湖がダイレクトに見えるようになりました。また湖周の自転車道路も含め少しずつ公園もリフォームをして参りました。また観光につきましては観光ランドデザインを作るというのが二期目の公約でありました。コロナでその会議が延期延期になってしまい1年以上遅れましたが、専門の人に預けるのではなく手作りで市民と一緒にやるんだという、そのやり方は変えずに作ってきた大変評価できるのではないかと思ひます。皆さんが参画したランドデザインをもとに旅館組合の皆さんが諏訪の観光を売り込みに他県や東京に行かれ大変説得力のある説明をされ評価を頂きました。

次に諏訪湖サービスエリアのスマートインターチェンジです。インターからすぐに諏訪湖に下りてこられるという事業が現在進行中で令和6年3月末に開通の予定でおります。また昨年の12/27に長野県の都市計画審議会が慎重な審議の末都市計画決定の採決が可決となりましたので、国土交通省や財務省へ赴き取り組む決意を述べてまいりました。かねてから大きな課題であったインフラにつきましても徐々に整理が進むという見通しがだんだん見えてきました。

観光経済新聞社の「日本のベスト100観光地」に上諏訪温泉が79位から36位にジャンプアップしました。旅行代理店の皆さんが諏訪地域の観光に期待を寄せていただいていたというように感じます。本当に市民の皆さんと一緒に取り組むことが大事だなと感じています。

皆さんご承知の通り諏訪の人口は48,000人を少し切る状況です。高齢化率は31%、今後20年間老齢人口は増え続け、20年後には高齢化率40%という試算が出ております。それでも

つと残念なことは 15 歳未満の子供の数も随分減りました。創生総合戦略を作って社会増そして自然増の取り組みを続けてきましたが、非常にショックなことは私が就任した当時の合計特殊出生率（一人の女性が一生の間に産む子供の数の平均）1.57 人を基準にこの計画を立案し 7 年が経過したところ、残念なことに令和 3 年は 1.37 人に低下してしまいました。何とかしなければいけないという思いで子育て支援あるいは若者支援を継続しております。出産時の支援金が 48 万から 50 万円に上り、またコロナで厳しい子育て家庭に 5 万円を支給するなど様々な施策を打ってきております。私はそれよりもっと根本的な人生設計をして夢を描いて子育てできる環境を整えることが重要と考えます。そこをもう一度考え直すべきだろうと改めて思っているところであります。

家計を支えるのは労働であり労働対価として頂く給料で生活・生業を立てようとするその産業が、この地域にあるということが非常に大事です。その産業をしっかりとここで支え切らないといけないと思っております。皆さんが収益を上げその一部を税金として応援して頂いて社会のサイクルが回っていることが最も大切と考えております。産業支援というのは私のマニフェストの中でも災害とか危機管理の次に重要な位置付けとして取組んでまいりました。

工業メッセの支援もそうですが、会場の老朽化が進みメッセでの会議開催中にコンクリートブロックが落ちるといった事故がございました。幸いにして人災にはならなかったことに私は胸を撫で下ろしましたが、緊張が走る瞬間でもありました。これを契機、メッセージと受け止め本年度末において建屋を閉鎖する決断を致しました。中国の古典で易経の中に兆しを捉えるということが書かれております、何かの兆候の時にそれを以ってどのように判断するかということです。私はこれを以ってどの様な決断をするかと問われたと思いました。私は湖畔の一等地にある 7 ヘクタールの土地と 1 ヘクタールの建屋をリフォーム致しますというのを最初の公約で謳い、1 期目に基本構想をまとめ 2 期目に基本計画にシフトしました。次の公約は整備計画に落とししていくことです。どのようなものが実現できるのかを具体的に皆さんと作っていかねばならないわけです。

本年の工業メッセは岡谷の体育館をお借りし実施することとなり、急なことでご迷惑をお掛けしました。しかしながらこれを契機として次の展開をどうするかを皆さんからのお知恵を頂いて考えてまいりたいと思っております。長野県からご支援をいただいておりますが、知事にはこの支援については変更なく対応して頂きたいと申し上げました。諏訪地区六市町村の首長の皆さんに、工業メッセは全域に関わる大事なイベントであり、来年度予算を減らすようなことせず継続計上いたしますと伝えております。

諏訪市は一般会計で約 200 億円という小さな自治体です、借金も 200 億円くらいあり土地開発公社で持っている負債というのも沢山ございます。そうした中でいかに様々な事業を遂行するかというと、自力では厳しく税収は 70 億円くらいですから一般会計の三分の一くらいで、あとは補助金とか助成金等を充てながらマネージしているというのが現状であります。事業を実現するためにどんな人たちからどんな応援をもらった方がいいのか？これを考えそのためにはどんな小さな事でもコツコツ努力しているという姿勢が大事です。ネーミ

ングライツでのご支援あるいは広告料金・クラウドファンディングを活用しております。国道にしてもスマートインターにしても数十億というような事業に関しましても国・県の支援を取り付ける仕組みノウハウがだんだん定着し様々な事業を遂行することができております。霧ヶ峰の信濃山荘という廃屋の除去、西山の桜の植え替えプロジェクト、最近では守屋山の環境トイレ、山岳方位盤の設置を実施致しました。多くの皆さんのご協力により実現できたことに心から感謝申し上げます。皆さんと一緒に取り組んでいる感覚は職員のプライドも大事ですが、私は市民あつての役所と思っており、市民と一緒にやろうということを説明し本当にありがたいことに市民の皆さんの心意気を我々職員と共に感じ取る素晴らしい機会になっています。霧ヶ峰についてはプロジェクトがスタートし美しい景観が戻りつつあり、霧ヶ峰のよさをしっかりと再評価して下さっている皆さんがいろんな提案を持ち込んでいただいております。

コロナによって否応なく変化せざるを得ない社会が 3 年間続きましたがこれは一つのチャンスでもあります。例えばデジタルトランスフォーメーションが進みました。学校へも全ての子供達にパソコンが配布され、電子黒板も全中学校に配置できました。市役所もどんどん進化しています。マイナンバーカードの活用と押印の廃止が進んでいます。また会議はタブレットでペーパーレスにしております。そうしたものが進化して便利さを享受出来るようになり就任以来職員の働き方も変わって参りました。また将来の市役所建替を見据え積み立ても始めております。コロナをきっかけとし DX・GX を中心として世の中はどんどん変わりこれからも進化してゆきます。十年に一回の災害が毎年のようにくる状況になっており、これに対応しなければなりません。時代に合わせて柔軟に変化していくこと、進化論で強い者が生き残るのではなくて環境に適合したものが生き残るのだということを念頭に決断してまいります。

私自身も 8 年間の反省をしながらですけれども皆さんに支えられ、また皆さんからご指導いただいてもう 1 期頑張りたいということを表明させて頂きましたので引き続きのご支援ご指導を賜りたく思います。

どうぞこの一年も体に気を付けられて、よい年とされますように、諏訪ロータリークラブの一層の発展をご祈念申しあげましてご挨拶とさせていただきます。今年もよろしくお願いたします。有難うございました。

◆今後の例会日程

2/3(金)	クラブフォーラム（職業奉仕月間）
2/10(金)	準法定休日
2/17(金)	クラブフォーラム（平和と紛争予防/紛争解決月間）
2/24(金)	クラブ協議会 ガバナー補佐訪問